

2024年9月2日

国立大学法人新潟大学学長 牛木 辰男 殿
同大学監査室（研究活動の不正行為に関する告発窓口）御中

薬害オンブズパースン会議

代表 鈴木利廣

〒160-0022 東京都新宿区新宿 1-14-4 AM ビル 4 階

TEL.03-3350-0607 FAX.03-5363-7080

yakugai@t3.rim.or.jp

<http://www.yakugai.gr.jp>

当会議が2023年1月に、「『HPVワクチンの有効性と安全性の評価のための大規模疫学研究』（NIIGATA Study）に関する新潟大学広報記事の誤認の訂正及びその原因検証実施の要望書」¹を提出した件について御通知致します。

本要望については、提出から既に約1年8ヶ月になりますが、未だに調査報告書を受領しておりません。この間、貴大学監査室から、回答時期について再三にわたり延期の御連絡があり、現時点において、回答がいつになるのか分かっておりません。

本件は、公表された論文の結論が、HPV ワクチン接種群と非接種群の前がん病変の発生率について、統計的有意差が認められなかったというものであるにも関わらず、貴大学の医学部医学科・大学院医歯学総合研究科のウェブサイトで、HPV ワクチン接種群で有意に減少したかのように広報され、これがメディアにおいても報道されるに至ったことについての調査検証等を求めるものです。

論文に明記された結論と異なる内容の広報がなされたという問題であり、論文内容の学術的な検討を要するものではないにも関わらず、これほどまでに時間を要していることは、理解に苦しむものです。

すみやかな調査と報告書作成の完了とともに、当会議への送付時期を明示していただくよう求めます。

また、調査報告書には、公正さの担保の趣旨からも、調査委員会の委員の所属や氏名、調査経過についても記載されるよう求めます。 以上

¹ 「HPVワクチンの有効性と安全性の評価のための大規模疫学研究」（NIIGATA Study）に関する新潟大学広報記事の誤認の訂正及びその原因検証実施の要望書
https://www.yakugai.gr.jp/topics/file/20230118%20NIIGATA%20Study_daigaku_kouhoukiji_gonin_teisei_kenshou_youbousho2.pdf